

米代川流域下水道及び十和田湖公共下水道の管理に関するサウンディング型市場調査 に係るサウンディング結果（概要）について

令和6年10月30日
秋田県建設部下水道マネジメント推進課

1. サウンディング実施の経緯

米代川流域下水道及び十和田湖公共下水道は、大館市、鹿角市、小坂町において、都市の健全な発達と生活環境の改善を図り、公共用水域の水質保全に資することを目的としています。

大館処理区は平成4年、鹿角処理区は平成7年に供用開始しているため、老朽化による施設の更新、維持管理費の増加が課題となっています。

現在の施設管理は、設置の目的に適合した運転管理を行うとともに、正常な運転を確保するための保守点検等を行い、放流水は水質汚濁防止法及び条例、その他関係法令の基準を遵守しています。

本調査においては、施設の管理・運営を指定管理業務として公募することを想定し、民間事業者からの提案・意見を把握するため、サウンディングを実施しました。

2. サウンディングの実施スケジュール

令和6年 7月10日（水）	サウンディングの実施要領の公表
令和6年 7月25日（木）	説明会の開催
令和6年 8月23日（金）	現地見学会の開催
令和6年 9月18日（水）	サウンディングの実施
令和6年10月30日（水）	サウンディング結果（概要）の公表

3. サウンディングの参加者

（1）現地見学会参加者：1者

（2）サウンディング参加者：1者

4. サウンディング結果の概要

対話の項目	対話概要（参加者からの提案・意見）
本業務への参入意欲の有無について	● 参入意欲あり。 ● データベース化や管理書類の電子化を進め、効率的な管理運営により安心な生活環境の提供に貢献したい。
参入促進のための公募条件について	● 従来どおりの公募条件「主たる営業所が県内」「維持管理業者名簿登録」「受注実績」に、従業員雇用は県内在住者という条件を加えることで地域の雇用に寄与できると考える。 ● 指定期間は7～10年間を希望する。人員配置計画や修繕計画が立てやすく安定経営につながる。

業務内容に関する要件や要望について	● 機器の経年劣化に伴い故障リスクが高くなっている点が課題として挙げられる。 ● 点検頻度は実態に応じて適宜見直すことで効率的な施設運営ができると考える。 ● 管路施設の維持管理については、指定管理から切り離して包括的民間委託としてほしい。 ● 物価、労務費等の高騰により、委託費用の見直しについては協議の場を設けてほしい。
指定管理業務に関する市場動向について	● 指定管理対象施設にウォーターP P Pが適用される可能性を視野に入れ、その動向を注視している。 ● ウォーターP P Pに参入の場合は、単独ではなくグループでの参入が想定される。
必要な技術と能力について	● 近年の異常気象に対し、施設の周辺状況を考慮した適切な災害対応を提供できる。 ● 災害対応の経験を活かし、早期復旧に貢献できる。

5. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、公募条件や業務内容に関する要件や要望等の提案をいただきました。

今後、今回のサウンディング結果を踏まえ、公募条件の整理や効率的な管理運営手法等について、具体的な検討を進めてまいります。